

一般国道121号 日光地区防災事業 自然環境保全対策検討会【第3回】

議事要旨

出席者

○検討会委員

	氏 名	所 属	備考（専門分野）
会 長	青木 章彦	作新学院大学女子短期大学部 教授	植物
委 員	小金澤 正昭 (欠席)	宇都宮大学 特任教授	哺乳類
委 員	遠藤 孝一	日本野鳥の会栃木県支部 副支部長	鳥類
委 員	林 光武	栃木県立博物館 学芸部長	両生類、爬虫類

○オブザーバー

国土交通省宇都宮国道事務所

石塚浩一 計画課 建設専門官
石澤直樹 計画課 専門調査官

○事務局

栃木県日光土木事務所

田上 浩 次長兼企画調査部長
塚田 寿 部長補佐(総括)兼企画調査課長
伊里 猛 企画調査課 副主幹

栃木県県土整備部交通政策課

松本浩一 道路計画担当 副主幹(GL)
松本容享 道路計画担当 主査

株式会社ダイミック(調査受託会社)

渡邊 豊
小村知晃
田中清貴

1. 日 時 : 令和 3(2021)年 11 月 5 日(金) 17:00~18:00

2. 方 式 : オンライン会議(Zoom)

4. 議 時 : 1 第2回検討会等意見の確認
2 現地調査結果報告
3 保全計画(案)について
4 今後の検討会について
5 今後の予定について
6 その他

5. 議事要旨

1 第2回検討会等意見の確認

資料 1 をもとに事務局より説明。

【検討会委員からの意見】

意見なし。→了承。

2 現地調査結果報告

資料 2 をもとに事務局より説明。

【検討会委員からの意見】

意見なし。→了承。

3 保全計画(案)について

資料 3 をもとに保全計画書(案)(事業計画段階)について事務局より説明。

【検討会委員からの意見】

遠藤委員:ハヤブサの保全対策範囲は文献を基に設定されており、500m の設定は妥当である。

4 今後の検討会について

資料 4 をもとに、今後の検討会の予定について事務局より説明。

【検討会委員からの意見】

林 委 員:検討会を再開する時期は建設計画が概ね固まっていると思う。この時点で保全する止水が、ほとんど潰れてしまうという話では困る。国立公園の中の事業でもあるので、そこは、しっかりと確認できるようにしてもらいたい。

→事務局でも考慮して進める(事務局)。

5 今後の予定について

資料 5 をもとに令和 4(2022)年度の調査計画(案)について事務局より説明。

【検討会委員からの意見】

遠藤委員:繁殖の有無、繁殖場所、ステージ、巣立ちの有無が把握できるように、しっかりと調査を行ってほしい。

6 その他

事務局:検討会は第 3 回で休止とする。再開時期が決定し次第改めて相談させていただく。

→了承(検討委員)。

一般国道121号 日光地区防災事業 自然環境保全対策検討会【第3回】

令和 3(2021)年 11 月 5 日開催

検討会意見対応表

議事	資料	検討会委員の意見・要望	対応
第2回検討会議事概要等	1	・意見なし、了承。	—
現地調査結果	2	・意見なし、了承。	—
保全計画書(案)	3	・ハヤブサの保全対策範囲は文献を基に設定されており、500m の設定は妥当である(遠藤委員)。	—
今後の検討会	4	・検討会を再開する時期は建設計画が概ね固まっていると思う。この時点で保全する止水が、ほとんど潰れてしまうという話では困る。国立公園の中の事業でもあるので、そこは、しっかりと確認できるようにしてもらいたい(林委員)。	・事務局でも考慮して進める。
今後の予定	5	・繁殖の有無、繁殖場所、ステージ、巣立ちの有無が把握できるように、しっかりと調査を行ってもらいたい(遠藤委員)。	—
その他	6	・意見なし、了承。	—